

発行
令和元年 7月
第 179 号
古高町自治会

高古報広

R1.7.1 現在(前月比)
世帯数 1,333(+1)
人口 3,490(+3)
男 1,722(+2)
女 1,768(+1)



ごみゼロ大作戦に参加して

地域環境担当 班長 小田 夕妃

6月2日の日曜日、滋賀県の湖岸で行われている「ごみゼロ大作戦」に、古高自治会より、会長以下7名が参加しました。

「なぎさ公園」近辺の道路や湖岸には、プラスチックゴミをはじめ、タバコの吸い殻や、大きなものは机やタイヤまでありました。一人一人が集めたゴミをまとめると、大量のごみの山になっていました。

毎年行われている活動ですが、一年間の間に、これだけのごみが集まることを残念に感じたのと同時に、一人一人が環境について意識する事の大切さに、改めて気が付くことが出来ました。

美しくなった湖岸を多くの皆様に気持ちよく、きれいに使っていただきたいと思います。

参加された皆様、お疲れさまでした。

第1回すこやかミニサロン

福祉協力員 代表 山田 淳子



去る6月1日(土)に、自治会役員さん、民生委員・児童委員さん、健康推進員さんのご協力の下、今年度第1回「すこやかミニサロン」を開催させて頂きました。当日は、役員を含め50名の方が参加されました。

お昼の食事にはお弁当と健康推進員さん手作りのお吸い物を頂きました。

その後のお楽しみ会では、守山市JAおうみ富士女性部「皐月会」8名の方をお迎えし、津軽三味線に見立てたスコップをリズム良くしゃもじでたたく「スコップ三味線」の演奏を披露していただきました。「浪花節だよ人生は」「うみ」「炭坑節」「お米ありがとう音頭」など他にもたくさんの曲でスコップ三味線やハンドベルに合わせ、歌あり踊りあり、寸劇ありで会場を盛り上げて頂きました。参加された皆様も歌を口ずさんだり、手拍子されたり、笑い声が溢れたりと楽しい時間を過ごされたことと思います。

楽しい会の後には、健康推進員さんの手作りの水ようかんを頂き、アップル体操をして閉会となりました。

皆様のご協力により無事終わることができ、感謝しております。

次回は、11月2日(土)を予定しております。70歳以上の多くの方々のご参加をお待ちしています。



第1回マナーパトロール実施さる

マナーパトロール担当 副自治会長 鈴木 繁宏

去る令和元年5月12日(日)、本年度第1回目となる地域環境担当班長による町内マナーパトロールを実施いたしました。本年度は、28個班の全班長に奇数月、偶数月に分かれてご活動いただきます。当日は、自治会役員3名を含め全15名の参加をいただき、朝7時50分に自治会館前にご集合いただいた後、町内を6つのブロックに分かれて勇躍果敢に散在性ゴミの回収



とマナーアップの啓発に当たっ

ていただきました。やはり、たばこの吸いガラ、ペットボトル、アルミ缶が見られました。所によっては相当大量のゴミを引き揚げていただきました。ご参加いただいた皆さんに心から感謝申し上げます。ひき続き、散在性ゴミのない町、古高を実現させてまいりましょう。



自衛消防隊訓練

自衛消防隊 隊長 唐松 克夫



普段は目にしない様な機器ばかりでしたので各隊員は熱心に説明に聞き入っていました。特に消火栓の取り扱いについては女性隊員も積極的に参加いただきました。

この様な訓練の積み重ねが災害に遭遇した際には、大変役立つと思いますので、また合同練習を実施し防災への知識、意識を高めて行きたいと考えております。

5月19日大將軍神社に於いて自衛消防隊の訓練を実施いたしました。

当日は天候にも恵まれ、自衛消防隊、守山市消防団の方々に多数参加頂きました。

訓練におきましては、市消防団の方によりご指導をいただき、消火栓の操作手順や消火器具など防災機器の取り扱い方の講習を受けました。



心と心をつなぐあいさつ運動

自治会長 高田 正司

7月は国や県において「青少年の非行・被害防止強調月間」と定めています。守山市の次代を託す青少年が非行に陥ることなく、心身ともに健やかに成長することは市民すべての願いであります。7月8日(月)古高町においてもあいさつ運動を行いました。自治会、民生委員、児童委員、まちづくり推進委員、少年補導員、地域安全指導員、子ども安全リーダー、更正保護女性会の皆様など総勢20名

が協力し、町内5か所で行いました。朝の集団登校の小学生、自転車通学の中学生・高校生、通勤するサラリーマンの方々など多くの方が出かけていきました。おはようございます、いってらっしゃいの声を



かけますと小・中学生の皆さんからは8～9割程あいさつを返していただき、ほっとしたところです。

あいさつが子どもたちの登校時等に交わされることで、地域社会の人間関係やコミュニケーションが深まることを期待し町内上げて、あいさつで心と心がつながるまちづくりをめざします。





6月9日(日)に「花の街角づくり事業」である、花苗の配布・植え替え作業を行いました。

多くの推進員の方々や町内の皆さまのご協力を頂き、赤・白・ピンクのベコニア790株を公民館・御旅所などにあるプランターに植え替えることができました。ありがとうございました。

秋にも花苗の植え替えを予定しております。

美しい街づくりを目指して活動してまいりますのでご協力をよろしくお願いいたします。

子育てサロン～七夕編～

宇和川 三奈



梅雨の晴れ間の若竹をみて、「笹の葉さらさら…」と口ずさみたくくなるような7月の初め、子育てサロンでは今年も「七夕笹づくり」を開催しました。7組の親子が参加してくださり、折紙を使って彦星や織姫などの飾りを作り、短冊に願いを込めて笹に色とりどりの飾りつけをしました。

「七夕の節句」は「笹の節句」とも呼ばれます。この時期に笹は竹へと成長しはじめるからだそうです。

子育てサロンに来てくれる子ども達も赤ちゃんから幼児へ、笹が竹へ成長するかのごとくスクスクと元気に育ってくれることを祈ります。

「吉川川をまもる会」ゴミ上げ活動

吉川川を守る会 会員 鈴木 繁宏

6月22日(土)は、朝9時から楽しい町古高見回り隊の町内巡視に参加し、その後、10時頃から吉川川を守る会のゴミ上げを同僚の森本さんと実施しました。楽しい町古高見回り隊には、平成25年、副自治会長就任時に副会長は自衛消防協力隊に入隊してねと言われて入隊。その後、自衛消防協力隊は楽しい町古高見回り隊と変名して現在に至っています。吉川川を守る会には、平成21年、町づくり推進員代表をしていたことから入会したのですが、もともとマザーレイク21計画の水環境改善運動に関心があったことから、その後も続けています。ぜひ最近の町づくり推進員の皆さんも入会してほしいです。吉川川を守る会は、野洲川土地改良区の事業として発会し、その後月1回のゴミ上げを会員が持ち回りで実施しています。私は6月の担当です。空き缶、レジ袋、お菓子の包み紙、ブルタブ、空き瓶の割れたの、手袋、靴など様々なものが水底に沈んでいます。ゴミ上げ直後はとても清浄になりますが、数日経過するとまた元のもくあみです。今後、阿比留や薬師の里といった里中小川の水環境の先進的成功事例の見学などもしたいです。

第32回 古高町ふれあい運動会

実行委員会体制固まる

本年度の古高町ふれあい運動会は、来る10月13日(日)に物部小学校グラウンドで開催されます。運動会の開催に向けて、去る5月19日(日)に文化体育委員会が開かれ、実行委員長ほか役員が次のとおり選出されました。

実行委員長	加藤 博信さん(コモン2班)
副委員長	草野 由則さん(ナコン班)
副委員長	三上 敏継さん(塚越班)
会計	大菅 雅明さん(円前班)

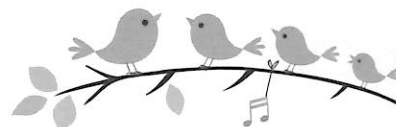


古くから古高にお住まいの方々、新しく古高に住まれるようになった方々とさまざまですが、ぜひ出会いがあって、ふれあいを大切に、皆で助け合って盛り上がる運動会にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

代議員会で総会議長ほか役員が選出さる

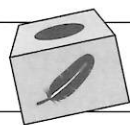
去る5月12日(日)代議員会議が開催され、来年3月8日(日)に開催予定の今年度の自治会総会議長、副議長および会計監査の選出が行なわれ、次の方々に決まりました。どうぞよろしくお願いいたします。

総会議長	稲木 健さん(桜班)
副議長	大菅 雅明さん(円前班)
会計監査	高田 雄次さん(西班)
会計監査	中山 定夫さん(桜班)



以上の皆さまです。ありがとうございます。

「緑の募金」の報告とお礼



募金総額151,470円(昨年161,300円)

今年も町民の皆様にご協力をお願いさせていただいた「緑の募金」に多額のご協力をいただきありがとうございました。

この募金運動は公益社団法人滋賀県緑化推進会が取りまとめ、集まった募金をもとに「のびのび木陰づくり事業」により自治会への苗木配布などの緑化推進事業に活用しています。

配布していただいた苗木は神社境内等で日々育っています。また、東日本大震災などで被災された森林の整備などにも活用されており、当自治会におきましては、今後共この募金運動に協力していきたいと考えております。

「緑の募金」へのご理解とご協力誠にありがとうございました。

ご案内

墓地の一斉清掃

古高墓地管理組合

8月4日(日) 午前8時30分より、墓地の一斉清掃を実施いたします。
尚、今回の周辺及び共用部分の清掃当番は、中東、中西、ナコソの各班の方々です。生垣の刈り込みも行いますので、よろしくお願いします。

行事予定

【8月～10月】



8月	3日±	吉川川水辺の観察会
	4日⑩	墓地一斉清掃
	17日±	地藏盆
	24日±	鼓踊り奉納
9月	16日月	古高町敬老会
	17日⊙	子育てサロン
10月	13日⑩	古高町ふれあい運動会
	15日⊙	子育てサロン
	27日⑩	古高町自主防災総合訓練

◆ 住居入り (敬称略)



3月	松本 和也 (中東)	4月	竹川 智樹 (石橋北)
3月	井畑 慶祐 (ナコソ)	5月	千原 雅弘 (東)
3月	石川 武治 (釘貫)	5月	岩佐 省吾 (中西)
3月	阿藤 良太 (押事)	6月	宮脇 舞子 (押事)
4月	宮崎 昇 (押事)	6月	寺中 満彦 (中東)
4月	比嘉 拓実 (小辻)		

編集後記

「広報古高」の編集を担当させていただくようになって早3ヶ月が経ちました。かつて7月号というと、ごみゼロ大作戦や第1回すこやかミニサロン、第1回マナーパトロール、春の花苗などの記事に並んで、子ども会のスポーツカーニバルや、苗代仕舞い百灯、五月休みお湯奉納の記事が並びましたが、今はありません。子供会のスポーツカーニバルについては、負けるくやしさではなく勝ち進む喜びを味あわせてあげたい。そのためにはよき指導者と正しい練習法が必要と思っていましたが、子ども会として不参加を決断されて久しいとお聞きし、残念ですがいたし方ないと思います。お百灯やお湯奉納といった祭事についても、地域の営農活動の現況に鑑み、やむを得ないと思いますが、可能なら、お百灯やお湯奉納などは季節感と情緒あふれる祭事として、町民ふれあいの場として農事とは切り分けて、復活できないものだろうか、と思うしだいです。

自治会副会長 鈴木 繁宏

編集委員 広報担当班長 小井 毅浩(中西) 村木 美都子(住宅南) 鈴木 繁宏(自治会副会長)